

原価とは何か、業務への活かし方、コストダウンまでのつなぎ方までを徹底解説!!

# 原価のしくみと業務への活用法

と き : 下記日程のいずれかにご参加下さい。

- 第1回 2018年 4月20日(金)【名古屋】
  - 第2回 6月 8日(金)【東京】
  - 第3回 9月14日(金)【名古屋】
  - 第4回 2019年 1月29日(火)【名古屋】
- いずれの日程も10時～17時(昼食1時間)

と ころ : 【名古屋】中産連ビル 研修室(名古屋市東区白壁3-12-13)

【東京】TKP麹町駅前会議室 (東京都千代田区麹町3-2)

対 象 者 : 原価知識・コストダウンが必要な全部門の方々(役職・経験不問)

受 講 特 典 : 本セミナーで使用するデータなどをCDにて贈呈!

- ①個人の復習のために使えて役立つ。
- ②社内研修のテキストとして、そのまま使える。
- ③社内関係者にデータで渡せて、共有化できる。



## こんな方には、お勧めです!!



- 原価のしくみは、経理部門だけが理解していて、自分はイマイチ分かっていない。
- 営業・製造・技術・購買などの部門に所属していて、原価の意識と知識が求められている。
- 経理部門にいて、「原価のしくみ」は分かっているが、業務への活かし方・コストダウンに結びつけられない。
- 原価とは何か、原価はどのように計算するのか、よく分からない。
- 原価の仕事への活かし方、コストダウンへのつなぎ方までを詳しく知りたい。

演習問題や他社事例、例題を用いて、「誰もが理解でき、業務に活かせるプログラム」になっています!!

※過去の受講者アンケートについて、裏面にてご確認下さい。

## 研修カリキュラム

### 1. 原価のしくみ ～原価の基礎的な用語に慣れる～

- (1) 利益はどのように計算するか
- (2) 費用・原価とは何か
- (3) 直接費と間接費は何か
- (4) 変動費と固定費は何か

■演習■ 製造原価報告書作成問題

### 2. 各部門の目的にあった原価を計算する

～原価システムをどのように作るか～

- (1) 事前と事後に見る原価の違い
- (2) 部門の目的に合わせて原価を使い分ける
- (3) 簡単なやり方で棚卸資産評価
- (4) 多目的の原価計算と管理の一元化

■演習■ 製品別・部門別原価計算演習



演習トレーニング風景



個別指導を行い、定着を図ります!

### 3. 実際原価と見積原価計算の進め方

～製品別の原価を算定してみる～

- (1) 原価計算の種類
- (2) 材料費の見積
- (3) 材料費は歩留が大事
- (4) 加工単価(加工費レート)の見積
- (5) 変動費と固定費を分けて考える
- (6) 加工時間の見積

■演習■ 見積原価計算問題・売価決定問題

### 4. 原価計算結果を経営に役立てるには

～正しく使えば利益が増える～

- (1) 損益分岐点・限界利益の考え方
- (2) どうすれば利益が増えるか
- (3) 儲かる製品と赤字になる製品
- (4) 「赤字受注をしてよい時」って、どんな時?
- (5) コストダウンすべき製品を選定する

■演習■ 意思決定問題、ABC・PPM分析問題

### 5. 原価計算から原価管理へ

～原価の本質は最適資源配分～

- (1) 原価計算から原価管理・コストダウンに生かす～
- (2) 2つのコストダウンのやり方



**橋本 賢一 氏 マネジメントコンサルタント・公認会計士**

中央大学卒業。公認会計士事務所を経て、コンサルティング会社に入る。原価革新や生産性向上のコンサルタントとして活躍の後、1985年(株)MEマネジメントサービスを設立、現在に至る。公認会計士の経験を活かし、コストダウンや現場改善などを中心にコンサルティング・研修会など、幅広く活躍中。わかりやすい指導法と定評があり、現在では日本国内のみならず、タイ・韓国などの海外でもコンサルタントとして活躍中。

**過去3年分の受講者アンケート**



原価の基礎的用語から、意思決定の仕方まで学べた。特に意思決定の仕方は会社に戻って見直しが必要だと思った。

(自動車部品製造 管理部企画原価G)



標準原価の計算方法がよく分かった。どこをどの程度コストダウンすると、効果として原価に表れるのか分かった。

(金属加工 製造チーム一般)



運輸業のため、製造業とは少し違いがあったが、演習問題と例え話が大変分かりやすく、勉強になった。限界利益が一番参考になった。

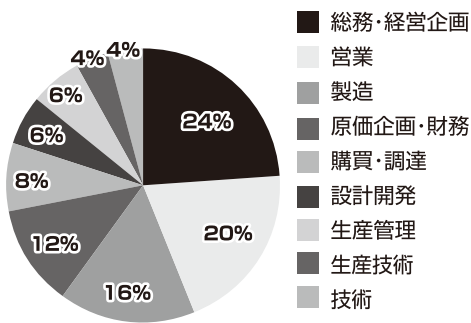
(運輸業 営業部部长)



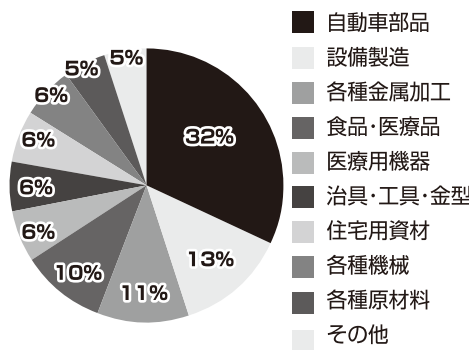
自社の受注目標の設定が間違えていた。研修で学んだ限界利益の考え方を導入したい。標準原価マスターを見直したい。

(プラスチック部品製造 原価管理課係長)

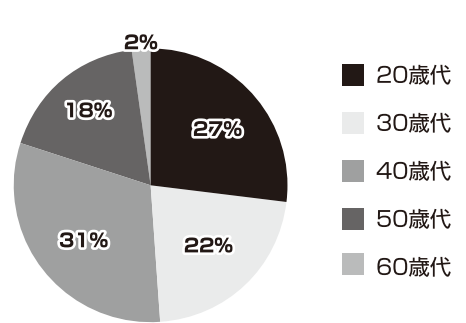
**【昨年度受講者の所属部署】**



**【昨年度受講企業の業種】**



**【昨年度受講者の年齢層】**



**原価のしくみと業務への活用法 ご参加要領 参加申込書**

参加者 (1名様)	[会員] 28,000円(+消費税) [会員外] 33,000円(+消費税) 消費税は開催日の税率にて課税させていただきます。
申込方法	下記申込書に必要事項をご記入の上、切り取らずにFAXにてお送り下さい。(www.chusanren.or.jpからもお申込み可能です) 受領後、確認のご連絡をいたします。受講票・請求書は、開催日2~3週間前に申込責任者宛に発送いたします。 ※前日、当日のキャンセルはご容赦下さい。ご参加者の都合が悪くなった場合には、代理出席をお願いいたします。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申込みはお断りしております。ご了承下さい。
申込先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修部 小城・佐藤 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL:052-931-9826 FAX:0120-342-340
振込先	お振込みは、開催日前日までに下記銀行口座へお願いいたします。 三菱東京UFJ銀行 名古屋営業部 当座No.420222 <口座名：一般社団法人中部産業連盟>

会社名  〒

参加される日付に○印をつけて下さい↓

所属・役職名	氏名(フリガナ)	年齢	日付
			4/20(名古屋) 6/ 8(東京) 9/14(名古屋) 1/29(名古屋)
			4/20(名古屋) 6/ 8(東京) 9/14(名古屋) 1/29(名古屋)
			4/20(名古屋) 6/ 8(東京) 9/14(名古屋) 1/29(名古屋)

所在地

TEL (  )  -

FAX (  )  -

E-mail アドレス

所属・役職名

申込責任者

氏名

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数
		百万円	人
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員	会員外
参加費振込日 : 月 日 予定			

今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。詳細は当連盟HP(<http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html>)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。 セミナーなどの関連情報の案内を希望しない